

## 防災出前講座にご出席ください 「会報3号案内延期分を7月に開催」

南海トラフを震源とするマグニチュード8～9級の地震の発生確率は、「今後40年以内90%」に上がってきました。常磐は、最大クラス震度6強の被害想定が公表されています。震度6弱までは何とかなりますが、6強に迫ると、指定避難所の入居スペースを大幅に超える避難者が出来ます。また大混乱から第2次的被害が生じるとされています。皆さんにはご自身のために、今こそ正確な情報を得て、平時にこそ備えを固めておきましょう。



### 観音寺市危機管理課

### 演題 防災への備え～今、出来る事～

この度、常磐小学校区自主防災会より、会員様の上記のような疑問に応えるよう要請がありました。確かに、常磐地区内でも、それぞれに異なった災害リスクがあります。どのような災害が予想され、それぞれのケースごとにどうすればいいのか？この疑問にお答えします。

### 香川県防災士会西讃支部

### 演題 防災士の役割

第1回避難所開設訓練より参加させていただいております。

出前講座の巡回にあたり、会員の方々の具体的な対応のほか、各地自主防災会にも役立つよう要望がございました。防災士会として、専門分野別に幅広い対応が可能です。何でもどんなことでも、遠慮なくご相談下さい。

原・上・大道の103世帯	令和5年7月2日（日曜）10：00～11：30
下中・高木の117世帯	令和5年7月2日（日曜）13：00～14：30
四辻・田井・宮北の96世帯	令和5年7月2日（日曜）15：00～16：30
西下の118世帯	令和5年7月9日（日曜）10：00～11：30
北上・北下の172世帯	令和5年7月9日（日曜）13：00～14：30
南の147世帯	令和5年7月9日（日曜）15：00～16：30

常団の希望、及び入場しきれなかった場合は7月23日追加開催を考慮。

開催場所は、すべて常磐総合コミュニティセンターです。

## 常磐小学校における避難所開設（実動）訓練

令和5年10月22日（日曜）に実施予定

10月の実動訓練に向けて、5月から9月の間に、避難所を開設するための11の手順別訓練を行います。各自治会及び女性部の中から総計70名の参加者派遣をお願いしていますので、いざ被災の時、お互いにできるだけ困らないようするため是非ご協力ください。昨年度を反省し、昨年の約半分の時間内に開設できることを目指においています。

会報6号ウラ面→は、訓練の前提です。最大クラスではこのようになります。

# 訓練の前提

午前6時（晴天）

南海トラフ（最大クラス）地震、震度6強～7の最初の揺れがAさん70歳を襲った。揺れて何もできない数分間に自宅内は物が散乱し足もとにガラスが散った。柱も傾いている。Aさんは、揺れが最初におさまったタイミングで外に出て、第1次避難場所にたどり着いたが、余震が続き時々電柱が揺れる。Aさんの視界には垂直の線が見えず気味が悪い。付近の家は、地盤によってか、築年数によってか、崩れたり傾いたりしている。S56.5.31以前の建築物は、ほとんどが全壊のようだ。Aさんが逃れた第1次避難場所にはAさんの自治会の同じ組の人約10人が集まつた。

午前8時

最初に集まつた人の中で、元気に動ける男性数名が、近くで浅い場所に埋もれた人を複数救助することができた。しかし、倒壊と余震の状況から、これ以上の人名救助は無理と諦める。人数は、後から来た人もいて約20人となつた。

この時刻では火災は認められない。又、地盤の液状化、津波については、かねてよりの調べのとおり、この地区は心配ないと自分に言い聞かせた。インフラは、電気水道電話が停止した中で、LINE通信等のインターネットのみ正常。但し避難所開設情報は未だ確認できない。

Aさん以外の5人は、第1次避難場所に留まつても、当面は自宅には怖くて入れないので、自治会館に避難すると言って移動した。自治会館には、これから復旧までの数週間～数ヶ月を5人×4組=20人規模で滞在するとの予想が成り立つ。長期収容数としては限界に近い。

Aさんら15人は、露天で孤立状態になることを心配して、けが人と高齢者を抱えながらも、開設の可能性が高い小学校区避難所に向かうのが得策と判断した。

午前9時

やっとの思いで常磐小学校に到着。Aさんの自治会からは、15人×4組=60人が到着し、他の19の自治会を合わせると、全体では、約1000人の避難者が到着した。

柱傾く・家具散乱  
ガラス破片散る

6:00

## 巨大地震



自宅

Aさん（70歳）

## 余震



5ヵ月  
程度の  
避難生活

**指定  
避難所  
常磐  
公民館  
(介護を伴  
う避難者)**

# 指定避難所 常磐小学校

避難者数

Aさんの自治会=

$$15 + 45 = 60$$

他の19の自治会=

$$49.5 \times 19 = 940$$

合計1000人



9:00

他の19の  
自治会から

## 余震

他の3の組から



5人が  
自治会館へ



15人が  
指定避難所へ

8:00 組の人約20人

6:30 組の人約10人

一時集合場所（1組に1か所程度）

